

猫を飼いたいと思っている方へ

●猫を迎え入れるための準備①

心の準備(最期まで世話をする覚悟)

猫の餌代… 病院にも連れて行かなくや…
死ぬまで面倒みられるかな…
猫のトイレの掃除…

●猫を迎え入れるための準備②

猫の医療費の検討

参考:猫との暮らし大百科

	メリット	料金
予防接種	伝染病にかかりにくくなる	約6,000円
健康診断	病気の早期発見ができる	約5,000円
ノミ・ダニ対策	皮膚病を予防できる	約2,000円
不妊・去勢手術	望まない妊娠を防げる 病気の予防	約10,000円 ~20,000円

※ペット保険への加入も検討しておくとう安心です。

●猫を迎え入れるための準備③

猫の入手先の検討

保護猫を飼うことを検討してください!

毎月のように、様々な団体による譲渡会が行われています。不幸な猫を減らすために、あなたを待っている猫を見つけてください。



ながさき犬猫ネット(長崎県動物愛護情報ネットワーク)や長崎猫の会のサイトでは、里親を探している保護猫等の情報が載っています。

保護猫の譲渡条件の例

- ・高齢者のみ、単身世帯・同棲中の方は断られる場合がある
- ・飼い主の年齢制限がある場合が多い(以下は主な例)
子猫を希望の場合は60歳まで
成猫を希望の場合は60歳+成猫さんの年齢で上限65歳
- ・持ち家 又はペット可に住んでいる
- ・病気や事故などの防止の為、完全室内飼いができる
- ・心身ともに健やかで適切な飼育ができる
- ・生後半年での避妊去勢および年1回のワクチン接種ができる
- ・病気や怪我の際は病院で受診させることができる
- ・先住猫がいる場合は、先住猫にも年1回のワクチン接種と、生後半年後の避妊去勢、ウイルス検査ができる
- ・成長に合った食餌、運動など健康管理ができる
- ・家族に動物に対するアレルギー体質の方がいない
- ・家族全員の同意のもと終生 愛情を持って飼うことができる

自然災害が多い日本 ペットとの災害対策も必要です

同行避難とは…

災害時に、ペットとともに避難所まで一緒に避難すること

※避難所内には入れない

同伴避難とは…

避難後、ペットとともに避難所内で一緒に生活すること



※長崎県内では同行避難ができる避難所は限られています。詳しいことは、各市の自治体ホームページで確認しておきましょう。

災害に備えたペットのしつけ

◎ケージに慣らしておく!

災害時にはケージに入れて避難することになります。慣れていないと、**ストレス**や**負担**が大きくなります。鳴き声被害などの**トラブル**にもつながります。

ケージに慣らす練習

- ①ケージの口を開けたままにし、中でおやつをあげる。
- ②ケージを出入り自由にし、リラックスできる場所として普段から使用する。

など

◎鳴き声、排泄のしつけをしっかりと!

鳴き声や、決まった場所への排泄ができていないことが最もトラブルや苦情になりやすいです。

災害時に持っていくものをチェック

人用

- 飲料水・食料品 (缶詰やビスケットなど)
- 貴重品(現金、印鑑、預金通帳、健康保険証など)
- 懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー
- ヘルメット、防災ずきん、軍手
- 救急用品(消毒液、常備薬、包帯など)
- 感染予防グッズ(マスク、アルコール、体温計など)
- 衣類、下着、タオル、毛布、雨具
- 洗面具、ウェットティッシュ、携帯トイレ、生理用品など

ペット用

- ペットフード、容器、水(少なくとも5日分)
- 療法食、薬
- キャリーバッグやケージ
- 予備の首輪、リード(伸びないもの)
- 排泄物の処理用具・トイレ用品
- タオル・ブラシ

など

出典:長崎市ホームページ 非常持ち出し品と備蓄品の準備
長崎県庁ホームページ ペットとの災害対策について

野良猫との接し方



●野良猫の子猫を見かけたら

不用意になでたり抱いたりしないでください!

子猫についた人間の匂いを母猫が嫌い、育児放棄をする場合があります。

●無責任なエサやりはしない

野良猫への無責任なエサやりは、トラブルの元になったり、野良猫を増やす原因になります。

エサやりをしたい場合は、下記の3項目を守り、責任と覚悟を持って行ってください。

できれば個人で行うのではなく、地域猫活動をしている団体や自治会などに協力する形をお勧めします。

置きエサをしない

排泄場所をつくる

近所に迷惑をかけない

猫が飼えなくなった場合の対処法

本当に飼えないのか、もう一度よく考えてみましょう。動物管理センターに引き取られた猫は、子猫の場合、ほとんどが殺処分されてしまうのです。

それでも飼えない場合は、**新しい飼い主**を探しましょう。周りの**友人**や**知人**、**親戚**などで引き取ってくれる人がいないか探したり、行きつけの**動物病院**に相談してみましょう。

どんなに探しても、引き取り先が見つからない場合、最後の手段として**動物管理センター**で有料で引き取ってもらうことができますが、本当にそれで良いのでしょうか?

飼えなくなった理由や状況によっては、「引き取りを求める相当の事由がない」として引取りを拒否される場合もあります。

【長崎市動物管理センターでの引取り料金】

対象の猫	引取り手数料
成猫(生後91日以上)	1頭ごとに2,095円
子猫(生後90日以下)	10頭までごとに2,095円

猫も大切な家族の一員です。不幸な猫を増やさないためにも、愛情を持って最後まで責任をもって飼いましょう。

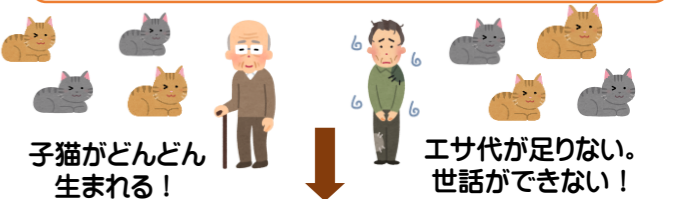
出典:長崎県庁ホームページ、長崎市動物管理センターホームページ

多頭飼育崩壊

多頭飼育崩壊を引き起こしている人…
一人暮らしの高齢者
経済的に生活が苦しい人がとても多いそうです!!



近所の人から苦情が来て、家の中で飼うことにした。不妊・去勢手術をしなかったため、どんどん繁殖した。



家は荒れ果て、生活は困窮。誰にも相談できない。



多頭飼育崩壊の多くは、**人の寂しさ**や**生活の苦しさ**や**生きづらさ**などが原因で起こる場合がほとんどだと言われています。

多頭飼育崩壊が疑われる事案が見つかった場合、**地域包括支援センター**や**各種ボランティア団体**と**動物管理センター**が連携し、福祉の面から本人の支援につなげ解決しているそうです。

しかし
多頭飼育崩壊の場から保護された多くの猫や犬は、その後**必ずしも幸せな暮らしが待っているとは限りません。**

だから
まずは、私たち一人ひとりが、**近所に住んでいる一人暮らしの高齢者を気にかかけたり、遠くにいる家族や親戚と連絡を取り合ったりすることが大事だ**と思います。
身近な人を大事にすることが、猫や犬などの幸せにもつながると思います。

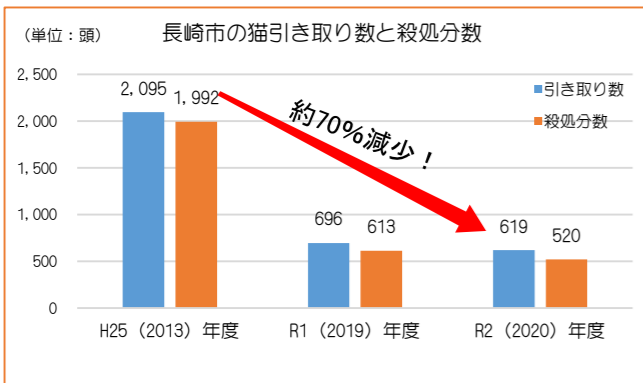


家族もペットも大切にしよう

長崎市の現状と対策

令和4年7月に施行を目指す「長崎市動物の愛護及び管理に関する条例」の骨子案に対するパブリックコメントの募集が令和3年12月に行われました！

長崎市の猫引き取り数と殺処分データ



出典:長崎市動物管理センター【令和3年度まちなねこ不妊化事業お知らせ】より

長崎市は人口20万人以上の中核市58市の中でも、猫の殺処分数では常に上位に位置しているんだ。
でも、H25(2013)年度と比べると、R2(2020)年度では殺処分される猫の数が約70%も減少している！これは、「まちなねこ不妊化事業」で野良猫の不妊・去勢手術の助成が行われていることや、ボランティア団体の保護活動による成果らしいよ。



長崎に野良猫が多い理由

- ①車が入れない坂道が多い地形で事故にあう確率が少ない
- ②長崎は温暖で、冬場に凍死しない
- ③海に面していて魚などの食べ物を得やすい

●長崎市

◎まちなねこ不妊化事業

増え続ける野良猫の命を守るため、また野良猫による被害を減らすために、不妊・去勢手術をしようとする方に対し、長崎市が平成26年から毎年手術費用の助成を行っています。※下記のさくらねこTNRを実践できる方が対象。

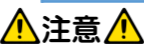
【対象】	長崎市内に生息する野良猫
【自己負担】	1頭当たり2,000円
【場所】	長崎市内の指定された動物病院
【申込用紙の入手場所】	・長崎市動物管理センター ・市内各地域センター窓口 ・長崎市ホームページ
【申込方法】	申込用紙に記入し、長崎市動物管理センターに郵送

◎まちなねこ不妊化事業の効果→野良猫の増加を防ぐ!!

地域の方々により、手術した猫の見守り管理(給餌・トイレの世話等)が上手く行われている地域では、野良猫による糞尿被害等の苦情数も減ってきています。

◎まちなねこ不妊化事業の実績

R2年度助成決定頭数	R3年度助成予定頭数
349頭 (令和3年1月末時点)	オス 100頭 メス 260頭



注意 助成可能な頭数には限りがあるため、申し込まれた全ての頭数が助成を受けられるわけではありません。

出典:長崎市動物管理センターホームページ

長崎市以外の対策状況

●諫早市

公益社団法人日本動物福祉協会による「いぬねこ不妊去勢手術キャンペーン」の案内を、ホームページで紹介していました。(各県600頭が対象(抽選)。1頭につき5,000円の助成。)※2022年1月現在、ホームページには掲載されていません。

●大村市

野良猫の不妊・去勢手術費用の助成を行っています。不妊手術(メス)18,000円。去勢手術(オス)8,000円。長崎県獣医師会大村支部が協力しています。出典:大村市ホームページ

●佐世保市

地域猫不妊・去勢手術費用の助成を行っています。また、2021年11月に「犬管理所」を「佐世保市動物愛護センター」と名称変更し、移設・新築し、定期的に譲渡会を実施しています。出典:佐世保市動物愛護センターホームページ

長崎県全体として、ボランティア団体の活動や行政による様々な対策等によって、猫引き取り数や殺処分数は年々減っています。しかし…全国的に見てみると、長崎県の殺処分数は依然として高い水準にあります

殺処分される猫の数をこれ以上増やさないためにも、私たちの考えや行動から見直していくべきです

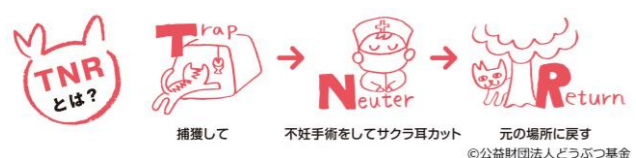
にやがさきマップ 番外編



さくらねこTNR(TNR先行型地域猫活動)

野良猫に対して…

- Trap(トラップ) : 捕獲すること
- Neuter(ニューター) : 避妊手術をすること
- Return(リターン) : 元の場所に戻すこと



さくらねこTNRにより、繁殖の防止ができ、地域の猫として世話をすることで一代限りの命を全うさせ、野良猫に関する苦情や、殺処分の減少に寄与することができる！

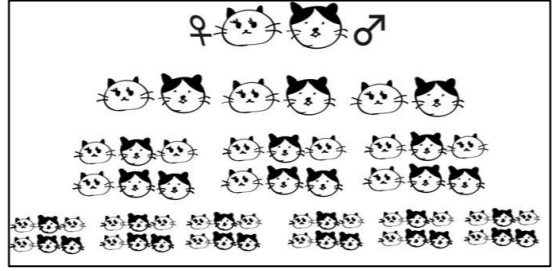
●さくらねことは？

捕獲され、不妊・去勢手術を受けてた印として耳の先端をV字カットされた猫のことである。地域猫として管理されています。



●もし、不妊・去勢手術をしなかったら

1匹の母親から生まれる子猫は平均約6匹。生まれた子猫がメスの場合、生後6か月を過ぎるころから妊娠・出産が可能となるため、不妊・去勢手術をしなければ、1年後には50~70匹に増えると言われています。



●さくらねこTNRによって



動物の福祉について

動物も人と同じように命があり、喜びや悲しみ、痛みや苦しみ、不快感を感じる心があります。

人は、動物ができる限り快適に、苦痛を受けずに生活できるようにする義務と責任があるのです。

動物の福祉の基本「5つの自由」

- 1.飢えと渇きからの自由**
動物種、年齢、健康状態などに合った清潔で安心安全な餌や水(いつでも飲める環境)を適切に与える。
- 2.不快からの自由**
安心安全、清潔、快適な飼育環境を与え、糞尿の清掃など、常に清潔で快適な飼育環境にする。
- 3.痛み・傷害・病気からの自由**
病気、怪我の予防、適切な治療、介護、健康管理を怠らないようにする。
- 4.恐怖や抑圧からの自由**
恐怖や抑圧を受けないように、また、精神的な苦痛や不安、ストレスがかかっている兆候を示さないように的確な対応をとる(災害対応を含む)。
- 5.本来の行動がとれる自由**
本能や習性に合った正常な行動ができる十分な空間・適切な環境を与え、動物本来の行動ができるようにする。

出典:公益社団法人 日本動物福祉協会

尾曲がり猫って知ってる？

「尾曲がり猫」とは尻尾が途中で切れているように見える猫のこと、先が丸く団子状に見える猫のことを言います。長崎県は70%以上の猫が尾曲がりだったという調査結果もあります。



写真出典:九州旅ネット

●尾曲がり猫神社

長崎祥祥の尾曲がり猫の聖地と称し、猫の健康長寿と飼い主の幸せを祈願をする場所として、地元をはじめ全国から多くの猫好きの方が訪れています。



●保護猫カレンダー

- 長崎猫の会など、長崎県内で保護猫活動を行っている複数の団体が、猫のカレンダーを販売しています。売上は、野良猫の保護活動の為に使われます。毎年、9月以降に販売されており、長崎市内では、下記のお店でも購入できます。
- ・DogCatista 長崎市浜町8-29 3F
 - ・好文堂書店 長崎市浜町8-29 地下1F
 - ・長崎の猫雑貨 nagasaki-no neco 長崎市栄町6-7 1F
 - ・かんざき食堂 長崎市諏訪町4-17

◀リーフレット作成▶ 2022年1月22日発行
このリーフレットは、人と猫が平和に暮らせる街づくりを目指して、長崎女子短期大学の学生が2017年から毎年発行しています。
学校法人鶴鳴学園 長崎女子短期大学
生活創造学科ビジネス・医療秘書コース2年 濱口ゼミ
〒850-8512 長崎市弥生町19-1 Tel:095-826-5344

出典:公益財団法人 どうぶつ基金